

## 教育協力NGOネットワーク（JNNE）2022年度決算書

2022年4月1日から2023年3月31日

予算レート1米ドル=110円

科目		予算	決算	明細・備考
収入	会費	120,000	129,166	21団体×5000=105000 2団体×10000(2年分=20000 1団体4166(新規入会10カ月分)
	寄付金・謝金	0	278,065	ECW事業助成金(契約額の2%)218065、SDGs市民社会ネットワークより「つなぐ期間企画」(5万円)と「議員会合」(1万円)の謝金計60000
	GCE総会参加費用積立金取り崩し金		230,000	2022年3月31日時点での積立金
	参加費収入	0	0	
	前年度繰越金	187,721	187,721	
<b>合計 ①</b>		<b>307,721</b>	<b>824,952</b>	

支出	GCE年会費	52,900	55,517	2022年分会費420\$ 送金手数料2,500
	ASPBAE会費	26,500	30,008	2021年および2022年度会費計200\$、送金手数料2500
	GCE総会参加旅費(滞在費、航空券の一部補助)	30,000	280,000	GCE総会(2022年10月、ヨハネスブルグ、1名はGCE招待、1名はG7準備のためJNNEの総会参加費用積立金を全額取り崩しかつSCJが費用負担した)
	SDGs市民社会ネットワーク会費	20,000	20,000	2022年度分
	<b>情報交換、ネットワーク活動費 合計</b>	<b>129,400</b>	<b>385,525</b>	
	児童労働ネット賛同金	10,000	0	相互に賛同していたが、事務手続きを軽減するために廃止した
	SDG4キャンペーン賛同金	0	0	ECW助成金のため不要となった
	ワークショップ、勉強会開催費	0	0	
	WEBサーバー・ドメイン代	5,500	15,928	WEBデザイン更新に伴いサーバー容量増強に伴うサーバー代増額
	<b>広報啓発費 合計</b>	<b>15,500</b>	<b>15,928</b>	
	総会・運営委員会等印刷費、文具代、送料	5,000	5,530	GEMレポート送料、会合印刷費など
	インターン交通費・保険代・懇親会参加費	10,000	0	
<b>会議費 合計</b>	<b>15,000</b>	<b>5,530</b>		
<b>合計 ②</b>		<b>159,900</b>	<b>406,983</b>	

収支差額 ①-②	147,821	417,969	2023年度へ繰越
----------	---------	---------	-----------

## 教育協力NGOネットワーク(JNNE)2023年度予算書

1米ドル= 130円

	科目	予算	明細・備考
収入	会費	120,000	24団体×5,000（会員団体21、協力会員団体3）
	寄付金・謝金	416,000	ECW助成金16万ドルの管理費の一部（2%）
	参加費収入	0	
	前年度繰越金	417,969	
<b>合計 ①</b>		<b>953,969</b>	

支出	GCE年会費	57,100	2023年分会費420\$ 送金手数料2500
	ASPBAE会費	28,500	2023年分200\$ 送金手数料2500
	GCE総会参加旅費積立金	50,000	次期総会2027年に参加するための旅費の積立金
	SDGs市民社会ネットワーク会費	20,000	2023年分
	<b>情報交換、ネットワーク活動費 合計</b>	<b>155,600</b>	
	SDG4キャンペーン賛同金	0	ECW助成金で実施
	ワークショップ、勉強会開催費	0	INEEMS研修、ECWについてのセミナーをECWの助成金で実施
	WEBサーバー・ドメイン代	16,000	
	<b>広報啓発費 合計</b>	<b>16,000</b>	
	総会・運営委員会等印刷費、文具代、送料	5,000	
	インターン交通費・保険代・懇親会参加費	10,000	
<b>会議費 合計</b>	<b>15,000</b>		
<b>合計 ②</b>		<b>186,600</b>	

収支差額	①－②	767,369	ただしGCE総会参加旅費積立金50000含む
------	-----	---------	------------------------

# SDG4教育キャンペーン2022 決算書

2022年3月1日～2022年8月25日

	費目	予算	決算	(備考)
収入	前年度繰越金	162,528	162,528	
	賛同金	0	0	
	寄付金	45,000	19,000	(個人12件)
	助成金	2,184,018	2,184,018	(ECW)
	ほか	10,000	1,008	(教材利用料等)
収入合計		<b>2,401,546</b>	<b>2,366,554</b>	
支出	広報	495,952	331,953	
	印刷	100,000	68,150	
	郵便・運搬	36,500	98,917	
	教材制作	100,000	100,000	
	実践者研修	50,000	60,000	
	ロビイング	665,000	691,253	
	管理費	744,000	834,288	
支出合計		<b>2,191,452</b>	<b>2,184,561</b>	
収支差額(次期繰越金)		<b>210,094</b>	<b>181,993</b>	

## 緊急時の教育ミニマムスタンダード研修 会計報告

参加者数計 147 名

2016年度実施	第1回	51,000	2016年9月 参加者17名×3000
	第2回	54,000	2017年2月 参加者18名×3000
	第3回	60,000	2017年4月 参加者20名×3000
2017年度実施	第4回	95,000	2017年10月 参加者19名×5000
	第5回	95,000	2018年4月 参加者19名×5000
2018年度実施	第6回	100,000	2018年11月 参加者20名×5000
	第7回	100,000	2019年3月 参加者20名×5000
2019年度実施	第8回	-277,695	2019年10月 参加者14名 参加費82,000
2022年度実施	第9回	75,000	オンラインで実施 2022年7月 参加者15名
	第10回	60,000	オンラインで実施 2022年9月 参加者12名
	第11回	80,000	オンラインで実施 2022年11月 参加者16名
合計		492,305	2023年3月31日現在

2018年の第7回までの支出は全額ジャパンプラットフォームが負担。第9-11回はECWが負担。  
 参加費積み立てによる繰越金は将来のINEEMS普及・研修のための費用として使うこととされている。  
 2020年度、2021年度はコロナ禍のため未実施。

	計画された活動	2021年		2022年			
		11月	12月	1月	2月	3月	4月
SCJ	1年次: 議員ロビイング WEB ECWニュースレターの翻訳 ブックレット制作 学校保護宣言イベント 2年次: 議員ロビイング エチオピア視察 SDG4キャンペーン	・ECWニュースレター発行準備 ・ECWニュースレターVol1を発行 (10月26日※11月配信分に相当)	・議員(秘書含む)訪問:6議員事務所 ・ECWニュースレターVol2を発行 (12月14日) ・ブックレット制作	・議員(秘書含む)訪問:8議員事務所 ・外務省訪問(人権人道課) ・ECWニュースレター準備 ・ブックレット制作	・議員(秘書含む)訪問:4議員事務所 ・ユースと国会議員との意見交換会(公明党2月17日議員4名、立憲民主党2月24日議員5名) ・ECWニュースレターVol3発行(2月2日) ・ECWニュースレターVol4発行(2月28日) ・ブックレット発行(2月16日) ・WEB制作	・議員訪問:3議員 ・ユースと国会議員との意見交換会(自民党3月9日議員5名) ・ECWニュースレターVol5発行(3月29日) ・WEB制作 ・(計画にはなかったが、追加で実施)ユースによる紛争下の教育パネル展(3月30日)。TBS全国ニュースにて紹介	・議員訪問:1議員 ・内閣府(SCJアドバイザー)訪問・相談(4月12日) ・鈴木貴子外務副大臣訪問(4月19日) ・外務省地球規模課題総括課訪問(4月28日) ・ECWニュースレターVol6発行(4月26日) ・WEB制作
WVJ	1年次: EiEPCブリーフィングe-news EiE勉強会 シンポジウム(ECWスタッフ招へいイベント) 2年次: 議員勉強会	・EiEPC e-news:企画案作成 ・EiE勉強会・シンポジウム:企画案作成	・EiEPC e-news:企画案についてJNNEと調整 ・EiE勉強会・シンポジウム:企画案についてJNNEと調整	・EiEPC e-news:スケジュール・特集見直し ・EiE勉強会・シンポジウム:スケジュール・テーマ見直し	・EiEPC e-news:企画案update、メーリングリスト整備、第1号寄稿者への依頼・発行準備 ・EiE勉強会:第12回企画案作成	・EiEPC e-news:メーリングリスト整備、第1号寄稿者との調整・発行準備 ・EiE勉強会:第12回登壇者への依頼・打ち合わせ、メーリングリスト整備	・EiEPC e-news:第1号「緊急時および長期化する危機下の教育(EiEPC)とは何か」発行(4/1)、各所への送付、第2号寄稿者への依頼、発行準備 ・EiE勉強会:第12回「紛争下の女子教育と女性の社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)」開催(4/25)、関連準備(登壇者との打ち合わせ、メーリングリスト整備、各所での広報)
DEAR	1年次: SDG4キャンペーン	・なし	・なし	・第1回実行委員会を開催した。 ・ウェブサイト開設および広報ツール開発の準備を行った。	・第2、3回実行委員会を開催した。 ・政党アンケート案を作成した。 ・ウェブサイト開設および広報ツール開発の準備を行った。	・第4回実行委員会を開催した。 ・政党アンケート案を送付し、8政党から回答を得た。 ・院内集会に向けた調整を自民党と行った。 ・ウェブサイト開設および広報ツール開発の準備を行い、公開した。	・4/1よりキャンペーンを開始した。 ・子どもユース代表の募集を開始した ・実践者のためのワークショップを2回実施した(4/5, 14) ・第5回実行委員会を開催した(4/13)
SVA事業	1年次:INEEMS研修 2年次:INEE	・なし	・モジュール改定委員メンバーを委嘱した。 ・INEEに本事業の計画を伝え、協力を要請した。	・第1回オンラインモジュール改定委員会を開いた。	・過去の研修参加者に対して、INEEMSの活用レベル、活用方法についてのアンケート調査を実施した。 ・セッションプランをオンライン研修用に改訂した。	・グループワーク用のワークシートを作成した。 ・INEEにビデオメッセージ、INEE MSの動画を依頼した。 ・モジュールお試し会の計画・参加者呼びかけを行った。	・モジュールお試し会の実施(4/14) ・お試し会の振り返り、ワークシート、PPT改訂 ・ToT実施内容の協議、参加募集を行った。 ・ECWに研修参加者へ向けてビデオメッセージを依頼した。
SVA調整	ベースライン、エンドライン調査 団体間の調整、合意書 財務管理 ECW対応 ECWへの報告書作成	・ユニセフのHACT審査、PSEA審査の対応を行った。	・ECWと契約書を交わした。 ・ベースライン調査を実施した。	・ECW助成金15万ドルを受領した。	・団体間の協働合意書を交わした(2/1)。 ・各団体に送金した(2/25)	・ECWの依頼によりECW AFについてのアンケートに回答した ・Annual Reportとりまとめ、ECWに提出。 ・UNICEFとの契約更新に必要なPSEAの取り組みを進めた。	・PSEA研修のプログラム開発、トレーナー確定

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・TBS赤坂サカスイベント「紛争下の教育」写真展及びWSをユースが実施 子ども&amp;保護者合わせ約120人が参加（5月3日～5日）</li> <li>・JNNEWBリリース</li> <li>・議員訪問：2議員</li> <li>・6月6日院内集会のための各議連後援依頼</li> <li>・6月6日院内集会に向け議員、外務省出席依頼、調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECWニュースレターVol7発行（6月3日）</li> <li>・6月6日院内集会に向け議員、外務省出席依頼、調整（続き）</li> <li>・6月6日院内集会参加</li> <li>・議員訪問：1議員</li> <li>・世界銀行・財務省挨拶（セミナーにて）</li> <li>・ECWニュースレターVol8発行（6月28日）</li> <li>・議員海外視察検討開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員海外視察について議員秘書と相談</li> <li>・ECWニュースレターVol9準備</li> <li>・鈴木隼人自民党国際局長訪問</li> <li>・三宅伸吾外務審議官訪問</li> <li>・議員海外視察継続検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECWニュースレターVol9発行（8月1日）</li> <li>・9月9日教育を攻撃から守る国際デーイベント準備開始（ユースによるInstagramでの発信企画を含む）</li> <li>・SDG4教育キャンペーン外務審議官との意見交換会実施（外務省連絡担当／8月4日実施）</li> <li>・外務省主催国際教育協力連絡協議会出席、発表（8月9日）</li> <li>・ECW年次報告書概要日本語翻訳作業</li> <li>・小倉大臣訪問、ECW年次報告書日本語版共有</li> <li>・議員海外視察継続検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECWニュースレターVol10発行（9月1日）</li> <li>・ECW年次報告書日本語概要公表（9月1日）</li> <li>・UPR定期審査出席／ECWに関する提言提出（9月2日）</li> <li>・9月9日教育を攻撃から守る国際デーオンラインイベント実施、鈴木議員（自民党青年局長）参加</li> <li>・（紛争下の教育をテーマとしたユースによるInstagramでの発信企画を9月いっぱい継続）</li> <li>・公明党ウクライナ報告会参加</li> <li>・議員訪問：2議員、外務省訪問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECWニュースレターVol11発行（10月14日）</li> <li>・議員訪問：5議員</li> <li>・18日シンポジウム：ユース参加準備</li> <li>・外務省訪問（10/13）</li> <li>・財務省定期協議会準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECWニュースレターVol12※発行（11月4日）</li> <li>※Vol13からはPLANさんが担当</li> <li>・財務省定期協議会参加（11月4日）</li> <li>・議員海外視察準備</li> <li>・23年度SDG4教育キャンペーン準備</li> <li>・JNNE「G7サミットのアジェンダに教育を」外務省提出（11月20日）</li> <li>・吉田議員訪問（11月30日）</li> <li>・GCE総会にて、JNNE要請書への賛同依頼</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第2号発行準備、第3号企画調整・寄稿者への依頼</li> <li>・EiE勉強会：第13回企画案作成・登壇者との打ち合わせ調整、第12回開催報告HP掲載・アンケートとりまとめ・参加者への共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第2号「気候変動・自然災害と教育」発行(6/9)・各所への送付、第3号寄稿者との打ち合わせ・発行準備</li> <li>・EiE勉強会：第13回登壇者との打ち合わせ、開催準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第3号発行準備、第4号企画調整・確定、寄稿者への依頼</li> <li>・EiE勉強会：第13回「長期化する紛争と教育の継続性」開催（7/22）、事後アンケート集計</li> <li>・シンポジウム：</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第3号「難民・避難民と教育」発行(8/26)・各所への送付、第4号寄稿者との調整、第5号寄稿者への依頼</li> <li>・EiE勉強会：</li> <li>・シンポジウム：</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第4号「アフリカと緊急下の教育」発行(9/30)・各所への送付、第5号寄稿者との調整</li> <li>・EiE勉強会：</li> <li>・シンポジウム：JNNE内での協議、ECWとの協議・開催時期確定（NY出張：WVJ経費負担）、開催内容詳細確定、登壇者（ヤスミン事務局長、国会議員2名、外務省、ユース2名）への登壇スピーチ内容等依頼、登壇者（国会議員2名、外務省）訪問（9/29,30）、広報準備</li> <li>・第2回NGO外務省政策協議会への議題提案（教育協力政策における重点分野（緊急期及び長期化する危機下の教育）とアカウントビリティについて）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第5号発行準備</li> <li>・EiE勉強会：</li> <li>・シンポジウム：広報、シンポジウム「ECW×JNNE共催 国際オンラインシンポジウム『緊急期及び長期化する危機下の教育をいかに支援できるか～教育を後回しにはできない基金 ヤスミン・シェリフ事務局長を招いて～』」開催（10/18）、アンケート集計、事後報告記事作成、登壇者フォローアップ</li> <li>・谷谷議員・高橋議員訪問（10/13）</li> <li>・外務省訪問（10/13）</li> <li>・報告書作成</li> <li>・第2回NGO外務省政策協議会：NGO間事前協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EiEPC e-news：第5号「紛争と教育」発行(11/17)</li> <li>・第2回NGO外務省政策協議会（EiEPCの優先政策化とECWへの拠出に関し政策提言）（11/24）</li> <li>・GPEとのmtg（議員勉強会準備）（11/18）</li> <li>・高橋議員とECWとの打ち合わせ（ウクライナ事業のプロポーザル提出に関して）（11/29）</li> <li>・ECW・GPE・JNNE間打ち合わせ（日本での/に関して）（11/29）</li> <li>・文科省訪問（勉強会打ち合わせ）（11/30）</li> <li>・報告書作成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6回実行委員会を開催した（5/10）</li> <li>・国会議員、政党との院内集会の調整を行うと共に院内集会の準備を行った。</li> <li>・院内集会のためのポスティングを実施した（5/23）</li> <li>・第7回実行委員会を開催した（5/30）</li> <li>・子どもユース代表への研修とインプットを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内集会のリハーサルを実施した（6/4）</li> <li>・院内集会を実施した（6/6）</li> <li>・キャンペーン参加者の集計を行い公開した</li> <li>・外務省、文科省への訪問を調整した</li> <li>・第8回実行委員会を開催した</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省との面談のための子どもユース事前打ち合わせ（7/9）</li> <li>・文部科学省職員と面談（7/14）</li> <li>・外務省への訪問を調整した</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外務省職員と面談（8/4）</li> <li>・第9回実行委員会を開催した</li> <li>・決算、報告書作成</li> <li>・広報（日経BPおよびSDGsジャパンへの寄稿）</li> <li>・ジャパンSDGsアワードへの申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引継ぎ資料作成</li> <li>・引継ぎ（9/13）</li> </ul>	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECW助成金1年次支出の清算</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ToT準備</li> <li>・ 트레이ナー打ち合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6/2-3 ToT実施</li> <li>・7月研修参加者募集・準備</li> <li>・9月研修日程調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9回研修実施（7/6-8）</li> <li>・第10回研修参加者募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師との打ち合わせ（8/16）、研修準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修リハーサル(9/12)</li> <li>・第10回研修実施(9/13-15)</li> <li>・第11回研修参加者募集、講師との調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者募集</li> <li>・講師との事前打ち合わせ（10/19）、研修準備、研修リハーサル10/31</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第11回研修実施（11/1-3）16名参加</li> <li>・アフガニスタン・ウクライナの教育支援拡充（ECWへの拠出含む）を外務省に提出(11/4)</li> <li>・鰐淵洋子議員訪問（11/22）</li> <li>・吉田議員訪問（11/30）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PSEAを事務所で実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECWの依頼により Annual Report に追記</li> <li>・PSEAを事務所で実施、UNICEF に報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECW助成金2年次申請の調整</li> <li>・ECWへ2年次企画案の送付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECW助成金2年次申請の調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECW助成金2年次申請の調整</li> <li>E-news原稿執筆</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECW助成金2年次申請の調整</li> <li>E-news原稿修正</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECW助成金2年次申請の調整</li> <li>・ECW追加助成金の受領（11/15 USD82,375）</li> <li>・ECW助成金1年次支出についてJNNE内の調整</li> </ul>

ECW助成事業1年次予算と支出

団体名	配分額 (円)	支出 (円)	差異 (円)
SCJ	5,270,563	5,213,173	57,390
WVJ	3,677,074	3,677,074	0
DEAR	2,184,018	2,184,018	0
SVA	5,626,639	5,512,185	114,454
計	16,758,294	16,586,450	171,844
JNNE管理費2%	319,206	319,206	0
<b>総計</b>	<b>17,077,500</b>	<b>16,905,656</b>	<b>171,844</b>

差異合計

# 監査報告書

教育協力NGOネットワークECWチーム御中

2022年12月8日

特定非営利活動法人 ラオスのこども  
監査人 森 透



教育協力NGOネットワーク運営委員会からECW委託事業の監査人を任命された私は  
2021年11月17日から2022年11月17日までのECWとの契約期間のECWチーム構成団体の  
業務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします  
。

## 1 監査の方法及びその内容

監査人は、ECWチームのコーディネーターから各チーム構成団体の業務の執行状況  
について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしまし  
た。以上の方法に基づき、当該契約期間に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、事業報告書、会計報告書、証票（従事記録含む）又はこれに関する資料の精  
査、照合、検討しました

## 2 監査意見

### (1)事業報告等の監査結果

一 事業報告は、ECWと契約した計画書に沿って実施されたことを示しているものと  
認めます。

二 ECWチーム構成団体による職務の執行に関して不正の行為又は法令、公益法人規則  
に違反する重大な事実は認められません。

### (2)会計報告書及びその証憑の監査結果

会計報告書及びその証憑は、ECWチームの事業執行の状況を適正に示しているもの  
と認めます。

以上